

トヤマ化学

研究開発概要

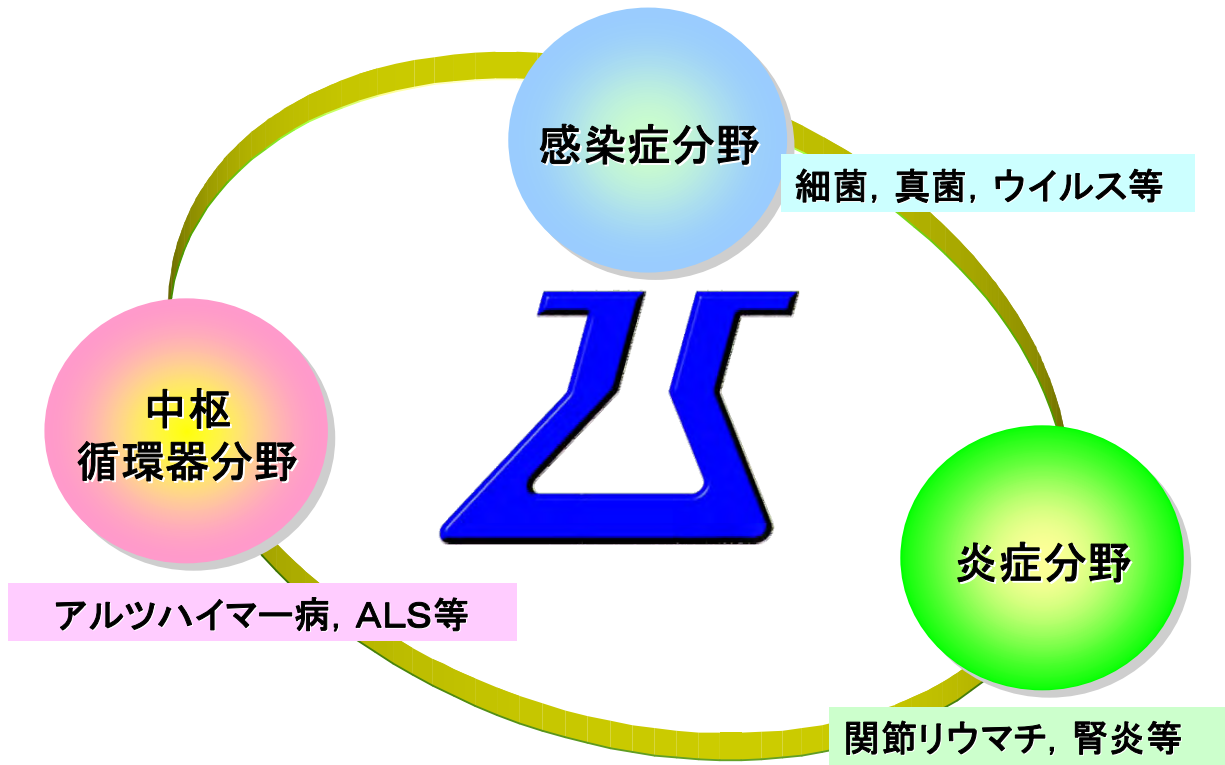
2008.2.26

研究部門・開発部門 (2008.02.01)

総合研究所	237名
創薬基盤研究所	27名
開発部門	102名



3領域への絞り込みで研究の効率化



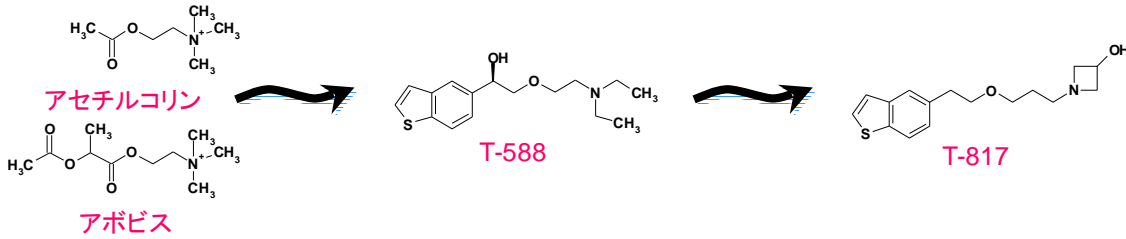
TOYAMA CHEMICAL CO., LTD. 2

新薬開発状況

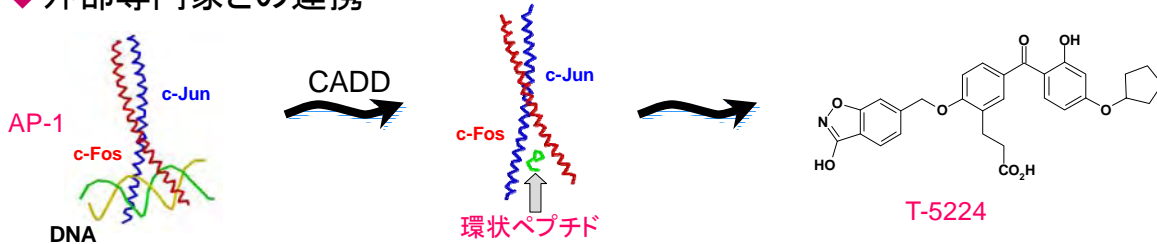
		創薬基盤・探索	非臨床	PI	PII	PIII	申請中	承認取得
感染症	抗細菌剤	適応拡大		T-3811ME (注射)		オゼックス 小児用細粒 パシル点滴 静注液	JP-18 (注射)	ジェニナック錠 (経口)
	抗真菌剤		T-2307CLH (注射)	T-3912 (外用)				
	抗ウイルス剤		T-1106 (経口)	T-705 (経口)				
炎症	抗リウマチ剤 自己免疫疾患 治療剤			T-5224 (経口) ロシユへ導出		T-614 (経口)		
中枢	神経変性 疾患治療剤			T-817MA (経口)				

現在開発中の薬剤

◆独自の視点での化合物合成展開と評価

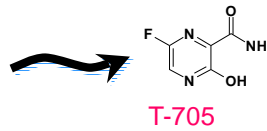


◆外部専門家との連携

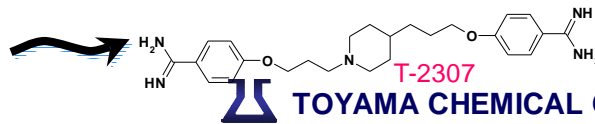


◆化合物ライブラリーの有効活用

細胞評価系でのランダムスクリーニング



化合物ライブラリー中の不純物



TOYAMA CHEMICAL CO., LTD. 4

開発中の薬剤の概要

開発番号	薬効	特徴
T-817MA	アルツハイマー病治療剤	強い神経細胞死抑制作用を持つ。また、神経突起伸展促進作用も有しており、病態モデルで優れた有効性を示している。
T-5224	抗リウマチ剤	転写因子AP-1を阻害することで、炎症や関節破壊を抑えることができることから、関節リウマチの根本治療薬として期待できる。
T-705	抗ウイルス剤	抗インフルエンザウイルス剤。ウイルスのRNAポリメラーゼに作用し、ウイルスの複製を阻害する。鳥インフルエンザA(H5N1)型にも有用性が期待できる。
T-2307CLH	抗真菌剤	既存薬とは異なる新規な作用機序を持ち、広範な抗真菌スペクトルを有する。また、既存薬に対する耐性菌にも有効。

創薬プロセス

社内情報

- ・化合物ライブラリー
- ・スクリーニングシステム
- ・データベース

社外情報

- ・ゲノム情報
- ・特許, 文献情報
- ・支援企業データベース

大学
公的機関

国内: 15大学

国外: 1大学

外部技術導入

国内: 9企業

国外: 6企業

企業間提携

世界に通じる新薬を開発